

科目名	骨折実技（上肢２）							年度	2026		
英語科目名	Bone fracture practical skill (Arms 2)							学期	前期		
学科・学年	柔道整復科 3年次			必／選	必	時間数	30	単位数	1	種別※	実技
担当教員	後藤晃弘、宮本功三、青木伊之、杉本知、加藤健太、秋田雄大、有山敦士			教員の実務経験		有	実務経験の職種		柔道整復師(接骨院にて勤務経験あり)		
【科目の目的】 上肢の骨折を学び、症状から整復実技や固定実技を行う。											
【科目の概要】 部位別に具体的な外傷の整復・固定や治療に至るまでの注意事項を学びます。											
【到達目標】 柔道整復師の業務である上肢の骨折の症状や発生機序を理解し、整復法を習得することができる。また、合併症や後遺症など危険性を理解できるようになることが目標である。											
【授業の注意点】 学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
評価基準＝ルーブリック											
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力						
到達目標 A	上肢の骨折の概説について大変良く理解している	上肢の骨折の概説について良く理解している	上肢の骨折の概説についてだいたい理解している	上肢の骨折の概説についてあまり理解していない	上肢の骨折の概説について全く理解していない						
到達目標 B	上肢の骨折の発生機序について大変良く理解している	上肢の骨折の発生機序について良く理解している	上肢の骨折の発生機序についてだいたい理解している	上肢の骨折の発生機序についてあまり理解していない	上肢の骨折の発生機序について全く理解していない						
到達目標 C	上肢の骨折の症状について大変良く理解している	上肢の骨折の症状について良く理解している	上肢の骨折の症状についてだいたい理解している	上肢の骨折の症状についてあまり理解していない	上肢の骨折の症状について全く理解していない						
到達目標 D	上肢の骨折の徒手整復や固定法について大変良く理解している	上肢の骨折の徒手整復や固定法について良く理解している	上肢の骨折の徒手整復や固定法についてだいたい理解している	上肢の骨折の徒手整復や固定法についてあまり理解していない	上肢の骨折の徒手整復や固定法について全く理解していない						
到達目標 E	上肢の骨折の後遺症について大変良く理解している	上肢の骨折の後遺症について良く理解している	上肢の骨折の後遺症についてだいたい理解している	上肢の骨折の後遺症についてあまり理解していない	上肢の骨折の後遺症について全く理解していない						
【教科書】 教科書（柔道整復理論編・実技編一般社団法人全国柔道整復学校協会 監修一）に準拠する。											
【参考資料】											
【成績の評価方法・評価基準】 試験と課題を総合的に評価する。											
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。											

科目名		骨折実技（上肢2）			年度	2026
英語表記		Bone fracture practical skill (Arms 2)			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	橈骨遠位端部骨折	バートン骨折、ショウファア骨折の発生機序、症状、固定法を知る。	1 発生機序	発生機序を理解する。	3	
			2 症状	症状を理解する。		
			3 固定法	固定法を理解する。		
2	肋骨骨折	肋骨骨折の発生機序、症状、固定法を知る。	1 発生機序	発生機序を理解する。	3	
			2 症状	症状を理解する。		
			3 固定法	固定法を理解する。		
3	手根骨骨折	舟状骨骨折、三角骨骨折、有鉤骨骨折の発生機序、症状、固定法を知る。	1 発生機序	発生機序を理解する。	3	
			2 症状	症状を理解する。		
			3 固定法	固定法を理解する。		
4	手根骨骨折・中手骨骨折	その他の手根骨骨折、中手骨頭部骨折の発生機序、症状、固定法を知る。	1 発生機序	発生機序を理解する。	3	
			2 症状	症状を理解する。		
			3 固定法	固定法を理解する。		
5	中手骨骨折	中手骨頭部骨折、中手骨幹部骨折、ベネット骨折の発生機序、症状、固定法を知る。	1 発生機序	発生機序を理解する。	3	
			2 症状	症状を理解する。		
			3 固定法	固定法を理解する。		
6	中手骨骨折	ベネット骨折の発生機序、症状、固定法を知る。	1 発生機序	発生機序を理解する。	3	
			2 症状	症状を理解する。		
			3 固定法	固定法を理解する。		
7	基節骨骨折	基節骨骨頭部、頸部骨折の発生機序、症状、固定法を知る。	1 発生機序	発生機序を理解する。	3	
			2 症状	症状を理解する。		
			3 固定法	固定法を理解する。		
8	1から7回までの振り返り	各骨折の発生機序、症状、固定法を知る。	1 発生機序	各骨折の発生機序を理解する。	3	
			2 症状	各骨折の症状を理解する。		
			3 固定法	各骨折の固定法を理解する。		
9	基節骨骨折・中節骨骨折	基節骨骨幹部骨折、基底節部骨折 中節骨骨折の発生機序、症状、固定法を知る。	1 発生機序	発生機序を理解する。	3	
			2 症状	症状を理解する。		
			3 固定法	固定法を理解する。		
10	中節骨骨折・末節骨骨折	掌側板付着部裂離骨折末節骨骨折 マレットフィンガーの発生機序、症状、固定法を知る。	1 発生機序	発生機序を理解する。	3	
			2 症状	症状を理解する。		
			3 固定法	固定法を理解する。		
11	胸骨骨折・鎖骨骨折・上腕骨外科頸骨折・コーレス骨折の整復	胸骨骨折、鎖骨骨折、上腕骨外科頸骨折、コーレス骨折の発生機序、症状、整復法を知る。	1 発生機序	発生機序を理解する。	3	
			2 症状	症状を理解する。		
			3 整復法	整復法を理解する。		
12	上腕骨骨幹部骨折・肋骨骨折の固定	上腕骨骨幹部骨折、肋骨骨折の固定法を知る。	1 固定肢位	固定肢位を理解する。	3	
			2 包帯の走行	包帯の走行を理解する。		
			3 固定具	固定具の作成を理解する。		
13	鎖骨骨折の固定	鎖骨骨折の固定法を知る。	1 固定肢位	固定肢位を理解する。	3	
			2 包帯の走行	包帯の走行を理解する。		
			3 固定具	固定具の作成を理解する。		
14	9から13回までの振り返り	各骨折の発生機序、症状、整復法を知る。	1 発生機序	各骨折の発生機序を理解する。	3	
			2 症状	各骨折の症状を理解する。		
			3 整復法	各骨折の整復法を理解する。		
15	コーレス骨折の固定	コーレス骨折、足関節の固定法を知る。	1 固定肢位	固定肢位を理解する。	3	
			2 包帯の走行	包帯の走行を理解する。		
			3 固定具	固定具の作成を理解する。		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等